

# 平成25年度施策評価表

作成年月 平成26年8月

分野名(章)	健康で互いに支え合うまちづくり	分野(章)番号	3
政策名(項)	地域ぐるみの健康づくりの推進	政策(項)番号	I
施策名(目)	健康が広がる仲間づくりの推進	施策(目)番号	②
担当課	保健福祉課	担当課長	谷津 俊幸

## 1. 施策の基本方針

施策目的	・町民みんなが心も体も元気で長生きするために、一人ひとりが健康に関心を持ち、健康づくりの輪を広げることを目指す地域ぐるみの健康づくりの推進を図るため、健康づくりの仲間を増やし、仲間どうしの交流が広がるよう、リーダーの育成とリーダーを核とする健康づくりの交流体制を整備することを目的とする。
------	--

## 2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)	施策を取り巻く環境(社会環境, 国・県の動向等)							
	・地域の健康リーダーとしての新たな人材の確保が求められている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化の急速な進展に伴い、介護の認定申請が年々増えるなど、介護を必要とする高齢者の増向が見られる。</li> <li>・生活様式の多様化により、不適切な食生活や運動不足、ストレスなどを要因として生活習慣病が増加しており、全死因に占める割合も年々高くなっている。</li> <li>・国の第二次健康日本21計画及び県の第二次みやぎ21健康プランにより、今後の健康づくりの基本方針が示された。</li> <li>・町でも第二次丸森町健康日本21地域計画(第二次げんまる計画)を策定し、これまでの取組みを踏まえ引き続き町民・地域・行政等が連携して健康づくりを進めていくこととした。</li> </ul>							

  

k	指標の内容	達成度(上段:目標 下段:実績)							
		H23	H24	H25	H26	H27	H27目標	備考(他団体状況含む)	
主要	健康リーダー実人員数(人)	目標			175人	175人	175人		
		実績	175人	170人	172人			175人	
		達成率			98%				
参考①	研修会開催回数(回)	目標			50回	50回	50回		
		実績	26回	40回	36回			50回	
		達成率			72%				
参考②	健康と福祉のつどい参加者総数(人)	目標			630人	690人	690人		
		実績	575人	595人	670人			690人	
		達成率			106%				
参考③		目標							
		実績							
		達成率							
参考④		目標							
		実績							
		達成率							

## 3. コストの推移(行政資源投入の状況)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)
事業費		944千円	1,267千円	1,436千円	1,035千円	3,408千円	3,408千円
財源内訳	国庫支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	944千円	1,267千円	1,436千円	1,035千円	3,408千円	3,408千円
従事者数	正職員	1.65人/年	1.60人/年	1.10人/年	1.10人/年	1.20人/年	1.20人/年
	臨時職員	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年
人件費	正職員	11,110千円	10,910千円	7,468千円	7,468千円	8,147千円	8,147千円
	臨時職員	千円	千円	千円	千円	千円	千円
退職給与引当金		1,431千円	1,526千円	1,000千円	1,000千円	1,091千円	1,091千円
トータルコスト		13,485千円	13,703千円	9,904千円	9,503千円	12,646千円	12,646千円

#### 4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	c	a達成度は非常に高い b達成度はやや高い c達成度はやや低い d達成度は低い
	[説明]		・健康と福祉のつどい参加者総数は目標値を上回ったものの、健康リーダー実人員数は目標値にわずかに届かず、研修会の開催回数は目標値を下回っていることから、全体としては成果はやや低い。
	施策成果向上の可能性	b	a可能性は十分ある bある程度可能である c可能性はあまりない d可能性はない
	[説明]		・健康リーダーとなる人員を確保するとともに、研修会による更なる資質の向上を図ることにより、地区における活動を充実させ町民の健康意識向上につながることから、今後成果を向上させることは可能である。
	貢献度	a	a貢献度は非常に高い b貢献度はやや高い c貢献度はやや低い d貢献度は低い
[説明]		・地域ぐるみでの健康づくりの推進を図っていくためには、地域の健康リーダーとの協働による活動が重要であり、健康リーダーの地域活動やイベントを通して、健康づくりのための仲間づくりの機会が増えることから、上位政策への貢献度はとても高い。	

#### 5. 施策の課題

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の健康リーダーの高齢化が進んでいるため、その後継者の確保が必要である。</li> <li>・1人が複数の健康リーダーを務めているケースが多いため、負担軽減に向けた支援と体制整備が必要である。</li> <li>・健康リーダーが活動できる場の提供について検討を進める必要がある。</li> </ul>
----	---

#### 6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「維持」して取り組んでいく	次年度以降方針	・若い世代の健康リーダー育成に努めるとともに、地域における活動の充実に向けた組織体制の在り方について検討を進めていく。
------	------------------------	---------	---

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。  
必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。